

部局名	都市整備部	所属名	公園緑地課	所属長名	安井 克巳	電 話	483-1151 内線3230
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	3348		事務事業名称	県立八千代広域公園建設事業						短縮コード	経常		臨時	3348
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	05	公園建設費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		都市計画法第63条 都市公園法 地方財政法第23条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
当事業は、昭和46年（1971年）八千代市総合計画に、「新川自然公園構想」として温められていた事業である。県立広域公園の構想は、千葉県の「緑のマスタープラン」と「花見川・新川緑と水辺のネットワーク計画」及び本市の「緑のマスタープラン」等を踏まえ、県政の長期ビジョン「2000年の千葉県」に基づく「さわやかハートちば5ヵ年計画」（平成3年3月）のなかにおいて、県立都市公園の一つとして位置づけられた。平成4年3月、千葉県がとりまとめた「八千代広域公園基本計画報告書」においては、これら上位計画を踏まえた新川沿岸の低地、崖線及び新川の水面を含め全体面積112ヘクタールを計画区域とし、このうち第1期計画区域として53.4ヘクタールに及ぶ基本計画を提案した。平成7年3月22日、53.4ヘクタールについて都市計画決定され、平成8年1月22日、事業認可された。本市は、広域公園用地の買収（県からの委託）を行い、県民・市民の憩いの場である県立八千代広域公園の整備を促進していくものである。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして							
①平成16年6月 新県立中央図書館の建設断念（定例千葉県議会）					大項目（節）	02	第2節公園・緑地							
②平成20年1月 基本計画見直し（千葉県） パブリックコメント					中 項 目	01	1. 公園・緑地							
③平成20年4月～平成21年3月 基本設計見直し 事業認可変更（H21.3.26）事業期間、事業内容の変更														
④平成21年4月 県・市の合意に基づき市単独事業として総合グラウンド建設事業及び市立中央図書館整備構想に着手					小項目（施策）	01	(1)都市公園の整備							
⑤平成22年3月 広域公園事業地内に八千代市の総合グラウンドなどの建設に関する覚書を締結														
⑥平成23年3月 広域公園の整備に係る経費の一部について、23年度以降、県は市に負担を求めないこととなった。					細 項 目	03	③広域公園の整備促進							
⑦平成24年12月 千葉県による広域公園のインフラ整備において、八千代市の施設整備に伴い増額となる部分について負担金を支払うことについて協定を締結														
⑧平成25年度に計画していること：用地取得に伴う交渉 千葉県による広域公園整備における八千代市の施設（総合グラウンド及び中央図書館・市民ギャラリー）整備に伴う負担金の支払い				実施計画の計画事業	5074	県立八千代広域公園建設の整備促進								
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成7年4月 ～ 平成31年3月		計画事業費		千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	県民・市民							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 用地取得に伴う交渉 千葉県による広域公園整備における八千代市の施設（総合グラウンド及び中央図書館・市民ギャラリー）整備に伴う負担金の支払い							
	※平成25年度に計画していること： 用地取得に伴う交渉 千葉県による広域公園整備における八千代市の施設（総合グラウンド及び中央図書館・市民ギャラリー）整備に伴う負担金の支払い							
意図 （何を狙っているのか）	公園面積を確保し、公園建設に資する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	23年度	24年度		25年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	公園用地の取得総面積	m ²	151,373	186,000	151,373	186,000	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	単年度用地買収面積	m ²	160.81	39.49	0	39.49	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	用地買収進捗率	%	81.4	81.4	81.4	81.4	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	3348	事務事業名称	県立八千代広域公園建設事業				所属名	公園緑地課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			引き続き、八千代広域公園用地の買収のため地権者と用地交渉を行い、千葉県と連絡を密にしながら公園整備の促進に努める。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			県と協力しながら引き続き公園用地の買収を進め、市民の将来的な公園利用に寄与する。また、県による広域公園のインフラ整備において、八千代市の施設（総合グラウンド及び中央図書館・市民ギャラリー）整備に係る負担金を支払う必要があることから、コストは増加する。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☒		
			不 変	☐	☐	☐		
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
県立八千代広域公園の村上側の整備が始まることにより暫定利用していた駐車場がなくなることとなるが、駐車場が少ないとの意見が出ている。									

所属長コメント	平成２５年度より総合グラウンド建設工事が八千代広域公園内で始まることから、今後、県施工の公園整備とスケジュール等の調整を密にし、事業推移に努めていく。								
	。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
	☐ 廃止・休止								
	☐ 事業完了								
	☒ 現状のまま継続								